

令和4年度事業報告（令和4年4月1日～令和5年3月31日）

生薬等の品質、有効性及び安全性の向上を通じて国民の保健衛生の向上に寄与する各種事業を実施した。

I 医薬品の品質等の向上に関する事業

1. 技術部会に関する事項

新型コロナ感染症を予防するため Web を活用して4回、実開催2回の合計6回開催した。

主な内容は、日本薬局方原案検討委員会生薬等（A）委員会（川合保委員）、同生薬等（B）委員会（山本豊委員）、日本薬局方外生薬規格に関する検討連絡会議（山本豊委員）及び大阪府薬事審議会医薬品等基準評価検討部会（川合保委員）における審議状況や各委員会からの調査依頼等についての説明・質疑を行った。

併せて、生薬の知見を深め、生薬の鑑定技術等の向上を図るため、大学の先生等を講師とした特別講演会を開催した。

2. 栽培部会に関する事項

平成26年度より「生薬の安定供給を図るため、国内栽培等について調査研究をすること」を目的に栽培部会が設置され、その趣旨に基づき、「山口県と大阪生薬協会との薬用作物に関する連携協定」を締結し、山口県産の薬用作物の生産振興と栽培技術の革新を進めてきた。

今年度は、山口県の「農業法人うもれ木の郷」、「同福の里」の2つの法人が、トウキ、シヤクヤク及びセネグについて、山口県農林総合技術センターの指導を受けながら、栽培を継続した。

3. 大阪府薬事審議会医薬品等基準評価検討部会に関する事項

大阪府が主催している薬事審議会医薬品等基準評価検討部会に当協会技術部会副部会長が参画し、「製薬企業における経営陣の製造管理・品質管理・安全管理業務の重要性に関する意識の向上」に関する資料の策定にあたった。

なお、当検討部会員は次表のとおり。

大阪府薬事審議会医薬品等基準評価検討部会 専門委員（8名）（五十音順・敬称略）

氏名	所属団体
伊井 義則	関西医薬品協会
今川 亘	関西医薬品協会
川合 保	大阪生薬協会
小代 孝子	大阪家庭薬協会
上野 哲司	大阪家庭薬協会
成田 実	大阪製薬企業会
林 訓子	日本ジェネリック製薬協会
米村 嗣子	大阪府家庭薬工業協同組合

4. 生薬の価格調査に関する事業

医療用生薬の価格に関し、令和4年9月8日付け厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課事務連絡により、「物価高騰等による影響の調査について」が発出され、9月30日期限で会員社の不採算品目の調査を行った。

また、令和6年4月の薬価改定に向けて、日本生薬連合会保険薬価委員会主催で令和5年3月15日、関係会社による意見交換会を開催した。

II 国民の保健衛生の向上に関する事業

国民の保健衛生の向上を図るため、大阪府等の薬務行政に協力して、以下の事業に取り組んだ。

1. 「薬と健康の週間」事業

一般社団法人大阪府薬剤師会が事務局となって、大阪府はじめ 2 政令指定都市や 7 中核市及び 24 の薬事関係団体で構成される「大阪府「薬と健康の週間」実行委員会」（会長乾英夫大阪府薬剤師会会長）に参画し、薬の正しい使い方推進するため、薬剤師の活動に関する標語や川柳の募集などの啓発普及に努めた。

2. 薬物乱用防止啓発活動

厚生労働省、都道府県並びに公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターが主催する「ダメ。ゼッタイ。」普及運動に関し、大阪府健康医療部長からの依頼に基づいて、薬物乱用防止講習会の開催やポスターの掲出とともに、大阪府「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実行委員会の依頼により「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金に取り組んだ。

具体的な取り組みとして、常時会員社及び事務局に国連支援募金箱を設置するとともに啓発ポスターの掲出を依頼した。

なお、本年度の当会の募金総額は、81,630 円となった。

3. 献血の推進に関する事業

献血の推進を図るため、会員社へ大阪府赤十字血液センター作成の献血推進カレンダーを配布するとともに当事務所ビルで開催する献血を会員社に周知し献血者の確保に努めた。

III 生薬に関連する団体等との連携に関する事業など

1. 日本生薬連合会の運営分担に関する事業

本会は、日本生薬連合会からの委託を受けて同連合会の事務局を運営しており、連合会定時評議員会・理事会の開催や独立行政法人医薬品医療機器総合機構が運営する日本薬局方原案検討委員会生薬等(A)委員会、同(B)委員会からの調査依頼並びに国立医薬品食品衛生研究所が運営する日本薬局方外生薬規格改定ワーキンググループへの委員の参画等の対応、厚生労働省医薬生活衛生局各課長からの通知の周知を図った。

2. 生薬に関連する他の団体等との連携を図る事業

一般社団法人大阪薬業クラブ第 75 回定時社員総会（メール開催）（5 月 24 日）

- ① 大阪薬業事務連絡会 第 61 回定時総会（Web 開催）（7 月 1 日）
- ② 大阪薬業団体事務連絡会打合会（Web）（11 月 10 日）
- ③ 大阪薬業団体令和 4 年度叙勲・褒章・大臣表彰祝賀会（ヴィアーレ大阪）（12 月 1 日）
- ④ 大阪薬業三輪会（大阪薬業クラブ 4 階）（令和 5 年 2 月 13 日）

IV その他本会の事業目的を達成するための事業

1. 総会

①令和 4 年度の通常総会は、令和 4 年 5 月 12 日開催し、下記議案 1 号議案から第 5 号議案は原案通り承認された。

第 1 号議案	令和 3 年度事業報告の件
第 2 号議案	令和 3 年度収支決算承認の件
第 3 号議案	令和 4 年度事業計画（案）承認の件
第 4 号議案	令和 4 年度収支予算（案）承認の件
第 5 号議案	理事の選任について

2. 理事会

- ①4 月定例理事会 4 月 5 日(火) 大阪薬業クラブ 地階 大会議室
- ②6 月定例理事会 6 月 7 日(火) 大阪薬業クラブ 地階 会議室
- ③9 月定例理事会 9 月 6 日(火) 大阪薬業クラブ 地階 会議室
- ④10 月定例理事会 10 月 6 日(水) 大阪薬業クラブ 地階 会議室

⑤12月定例理事会 12月13日(火) 大阪薬業クラブ 地階 大会議室

⑥2月定例理事会 令和5年2月14日(火) 大阪薬業クラブ 地階 大会議室

⑦3月定例理事会 令和5年3月14日(火) 大阪薬業クラブ 地階 大会議室

3. PL保険

会員社が製造販売する製品や販売する原料に由来した人的・物的損害が生じた場合、あるいは不良完成品・不良製造加工品により相手方に損害を与えた場合、その生じた損害を賠償する保険（団体PL保険）に加入するよう呼びかけを行うとともに下記の契約を締結した。

○保険会社 東京海上日動火災保険株式会社

○保険契約者 一般社団法人大阪生薬協会

4. 会員の異動

令和4年4月1日現在	入会	退会	令和5年3月31日現在
25社	0	1	24社